

■業務概要・技術的特徴

平成19年7月に発生した新潟県中越沖地震の復興推進のため、柏崎市は震災復興計画に基づき震災復興住宅の建設計画を策定し、阪神淡路大震災等の震災復興住宅のノウハウを参考に、仮設住宅に居住する災害者のために、迅速に災害公営住宅の建設に取り組んだ。

その中で、単に短期間のうちに入居可能となるよう住宅を整備するだけにとどまらず、弊社が団地整備を行うことで蓄積してきた様々なノウハウを活用し、防災性の高く、地域性に適合した住宅を供給することで、地域の復興の実現をはかった。

■計画の特徴

○防災拠点の整備

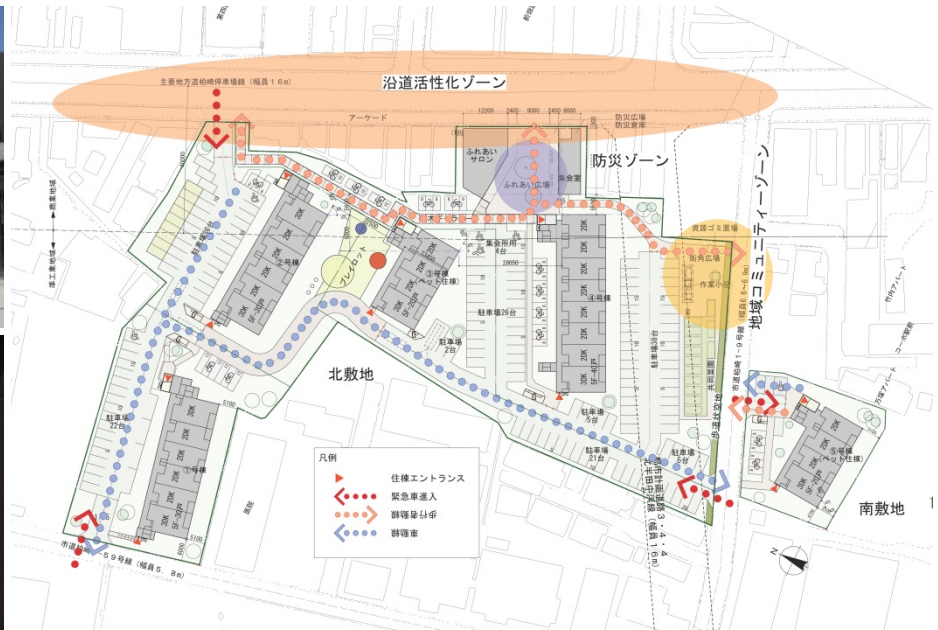
ふれあい広場、防災倉庫を配置し、防災訓練等による地域活動を通じ周辺住民とのコミュニティーを深め災害に強いまちづくりをめざす。災害時には、かまどベンチ衛生設備の準備が整い炊き出しの要となる。

○景観への配慮

住棟、集会場をつなぐ通路に雁木を設け、地域特性を意識した景観とした。周辺部に対しては通り沿いに集会所、ふれあい広場、菜園、休憩所などを配し、周辺住民との交流の場を設け、通りの活性化をはかった。

○住戸計画

震災による心のケアとして、ペット共生住宅を設置した。広めのポーチと防風スクリーンで玄関廻りの風対策を図り、全住戸サンルームつきとして北国の冬場の生活を考慮した計画とした。



■計画概要

※ () は西山町を示す

所在地 新潟県柏崎市駅前
2丁目1番
新潟県柏崎市 西山
町坂田 320番2

用途 共同住宅
階数 5 階
戸数 140 戸(30 戸)
敷地面積 13,718㎡(7,438㎡)
建築面積 2,371㎡(517 ㎡)
述べ床面積 10,590㎡(2,317㎡)
構造 RC 造
高さ 15.38 m(15.82㎡)
建ぺい率 17.3 % (7.0 %)
容積率 70.0 % (28.0 %)
竣工 H22年7月

